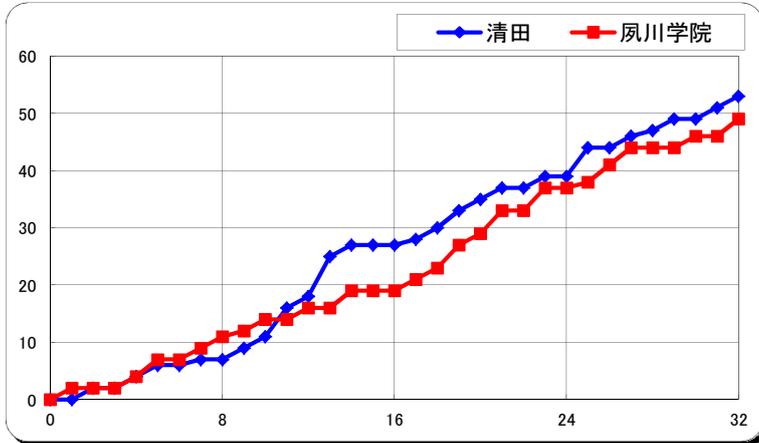




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																
会場	さいたま市記念総合体育館																
日時	平成24年8月22日(水) 10:50																
コート	Bコート	第2試合															
カテゴリー	女子	予選Nリーグ															
主審	前田 耕一 (埼玉県)																
副審	田中 美寿紀 (埼玉県)																
Team A		Team B															
清田 (北海道)	53	49 夙川学院 (兵庫県)															
	<table border="1"> <tr><td>7</td><td>1st</td><td>11</td></tr> <tr><td>20</td><td>2nd</td><td>8</td></tr> <tr><td>12</td><td>3rd</td><td>18</td></tr> <tr><td>14</td><td>4th</td><td>12</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	7	1st	11	20	2nd	8	12	3rd	18	14	4th	12	OT			
7	1st	11															
20	2nd	8															
12	3rd	18															
14	4th	12															
OT																	

【BOXスコア】

Team A		清田					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	田中 百華	×	5	1	1	0	0
5	パレット ニッキ	/	0	0	0	0	0
6	竹内 舞花	DNP	0	0	0	0	0
7	延足 紗奈	×	11	0	4	3	0
8	川田 怜奈	DNP	0	0	0	0	0
9	池田 玲奈	×	9	3	0	0	0
10	平野 亜実	×	4	0	2	0	0
11	三浦 由貴	DNP	0	0	0	0	0
12	吉田 佑莉亜	DNP	0	0	0	0	0
13	船水 麻琴	DNP	0	0	0	0	0
14	金澤 愛夏	DNP	0	0	0	0	0
15	栗林 未和	×	21	0	8	5	0
16	武田 彩乃	DNP	0	0	0	0	0
17	藤原 遥香	/	3	0	1	1	0
18	宗形 真李	DNP	0	0	0	0	0
監督	高橋 和也						0
コーチ	仁部 さおり						0
合計			53	4	16	9	0

Team B		夙川学院					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	森崎 綾子	×	27	3	8	2	0
5	山村 陽子	×	9	0	4	1	0
6	宿久 千種	×	0	0	0	0	0
7	和田 海琴	/	2	0	1	0	0
8	簗嶋 渚	×	0	0	0	0	0
9	矢持 晴菜	DNP	0	0	0	0	0
10	藤丸 愛美	/	2	0	1	0	0
11	松本 芽依	×	4	0	2	0	0
12	小川 佳乃子	DNP	0	0	0	0	0
13	山岡 莉乃	/	5	1	1	0	0
14	豊間根 晴香	DNP	0	0	0	0	0
15	0	DNP	0	0	0	0	0
16	0	DNP	0	0	0	0	0
17	0	DNP	0	0	0	0	0
18	0	DNP	0	0	0	0	0
監督	松藤 光生						0
コーチ	山戸 英二						0
合計			49	4	17	3	0

【戦評】

予選リーグ1戦目。立ち上がり清田はハーフマンツーマンDef。夙川はオールコートゾーンプレスDefから#11のジャンプシュートで先手を取る。清田はインサイドヘボールを集め、夙川はランニングプレーとスクリーンを使ったシャッフルでチャンスがうかがうが、お互いに緊張から決め手に欠く。1Qを11-7で終える。2Qになると夙川は速攻で得点を重ねる。一方、清田は#15のインサイドを中心に得点を重ね、#7のフリースローで逆転する。リバウンド力で勝る清田が優位に試合運び、前半を8点リードで終える。

3Qは夙川がハーフコートゾーンプレスDefで仕掛ける。#4のタッチダウンパスで#5がバスケットカウントを取り、リズムに乗る。#4を中心に3メン速攻で追い上げる。清田はハーフコートゲームを守り、#9のスリーポイントとリバウンドからのシュートを着実に決める。3Qは清田が39-37の1ゴールリードで終える。4Qに入ると一進一退の攻防が続く。清田のシューター#9が3Pを決めれば、夙川のエース#4も連続3Pで応戦する。残り3分を切り、清田は今大会最長身選手#15の連続シュートとリバウンドで5点のリードを奪う。夙川はスリークォーターゾーンプレスDefで仕掛けるが、清田はタイムアウトを取り、時間の使い方を指示。冷静にコントロールゲームを行う。夙川は#4の3Pで詰め寄るが、終始リバウンドを制した清田が勝利を手にした。

【戦評記入者】

長崎 正一郎

埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部